

Town News **04** 人権擁護委員の濱崎周一さん(梅田区)に感謝状  
後任に川津壽治さん(駅通区)が就任



感謝状を手にする濱崎さんと後任の川津さん

人権擁護委員を6年間(2期)務め、3月31日をもって退任した濱崎周一さん(梅田区)に4月6日、感謝状が贈呈されました。町役場で行われた贈呈式では、林洋文熊本地方務局玉名支局長が法務大臣感謝状を伝達。受け取った濱崎さんは「身に余る光栄です。6年間あっという間でしたが、自分なりに精一杯やってきました。心配ごと、悩みごとがある人はぜひ相談してほしい」と話していました。

また、同日は後任となる川津壽治さん(駅通区)に委嘱状の交付が行われ、「自分にできるか不安はありますが、教員生活で培った経験をもとに務めていきたいと思えます」と抱負を述べました。\*なお、人権擁護委員の紹介および相談日は12ページに掲載しています。

Town News **05** 新入学児童・生徒に交通安全グッズの贈呈  
交通事故から守るために



城戸協会会長(左)より贈呈品を受け取る今村教育長(右)

荒尾地区交通安全協会は4月6日、教育委員会に交通安全グッズ▼ランドセルカバー▼トートバック▼反射タスキ▼のぼり旗を贈呈しました。これは、新入学児童・生徒の登下校時における交通事故防止およびその家族と学校関係者、さらには住民の交通事故防止に対する意識啓発を図るために、当協会が作成し贈呈したものです。

同日は、城戸勲協会会長が町役場を訪れ、今村義隆教育長に目録および贈呈品を手渡しました。受け取った今村義隆教育長は「子どもたちの交通安全と事故防止に役立てます」とお礼を述べました。

地域だより

**六栄区長会 町内企業、施設見学会**



枝尾工場長(写真中央)の説明を聞く六栄区長会の皆さん

六栄校区の駐在員12人は2月25日、▼九州丸一鋼管(株)▼クリーンパークファイブ▼(株)LIXILの有明ソーラーパワーの施設見学を行いました。これは、「長洲町を支えている地元の優秀な企業を、他の地域から訪れる人たちにってもらえないか」との思いから開かれたものです。

参加した木村守区長(古城)は「厳しい品質・生産管理で長洲町の経済界を支えていることを認識しました。日頃見る機会の少ない工場や設備を、快く見学させていただいた九州丸一鋼管(株)の枝尾工場長をはじめ関係者の皆さま、ありがとうございました」と感謝を述べました。

Town News **01** 3選手が大活躍  
九州少年柔道大会



左から田頭弘紳くん、西尾果連さん、前田美侑さん

馬場道場人吉・球磨九州少年柔道練成会は3月27日、人吉スポーツパレスで開催され、町内から出場した3選手が優勝などに輝きました。

大会には、県内はじめ福岡や佐賀などから約900人が集結。入賞は、▼腹赤小の田頭弘紳くんが小学5年男子の部で優勝▼腹赤小の西尾果連さんが小学5年女子の部で3位▼六栄小の前田美侑さんが小学1年以下女子の部で3位の栄光を手に入れました。

優勝した田頭くんは「優勝できてうれしかった。次の大会では早く技をかけられるようにしたい。自分に負けずに練習に取り組みたい」と喜びと今後の抱負を語りました。

Town News **02** 町の安心安全に尽力  
長洲交番 田中敏成巡査部長に感謝状



感謝状を受け取った田中巡査部長

3月に定年退職を迎えた長洲交番の田中敏成巡査部長にこのほど、長洲交番連絡協議会(橋口征一郎会長)と町は感謝状を贈呈しました。田中巡査部長は長洲交番に2度赴任、通算8年間にわたって町の治安維持に尽力されました。

贈呈式は3月28日、町役場で行われ、中逸博光町長より「安心安全のまちづくりに努めていただいた」と感謝の言葉とともに感謝状が手渡されました。田中巡査部長は、「相手の立場に立って接することを心がけていました。目の前にある自分の仕事に一生懸命取り組んできただけです」とこれまでを振り返りました。

Town News **03** 2万枚のソーラーパネルに驚き  
小学生を対象に見学会



説明を聞きながらソーラーパネルを眺める子どもたち

新しく完成した有明ソーラーパワーの見学会が、小学生を対象に4月4日開かれ、約20人が参加しました。

はじめにクリーンパークファイブでリサイクルや温暖化問題のクイズに挑戦した後、メガソーラー施設を見学。小学生たちは約2万枚のパネルを眺め、「大きい」「広い」と歓声を上げました。

六栄小6年の宮本共也くんは「太陽光パネルは大きくてすごかった。パネルは家にもついています。また、参加したいです」と笑顔で話してくれました。

## 中町区 自主防災による防火訓練



地元一体となり放水訓練に臨む区民の皆さん

中町区（塘岡高穂区長）では3月21日、自主防災組織による防災訓練を実施しました。同日は、小雨がちらつく天気の中でしたが、区民20人が参加。地元消防団員の指導のもと、消火栓を使った放水模擬訓練に取り組みました。

その後の反省会では、▼小型消火器による消火のコツ▼初期消火の重要性▼緊急避難時の注意事項▼緊急車両通行のための道路幅の確保▼防災マップーなどの説明と意見交換が行われました。

塘岡区長は「東日本大震災後でもあったため、大変有意義な訓練になりました」と振り返りました。

## 赤田区 グラウンドゴルフ大会・防災放水訓練



区の絆が深まった競技や訓練

赤田区（齋藤正区長）では3月13日、一先宮公園でグラウンドゴルフ大会を行いました。世代間の交流と健康増進を目的とした大会には区民34人が参加。暖かな春の陽気に包まれる中、子どもから大人までがプレーを通して親睦を深めました。

また、同日は消防団員による防災放水模擬訓練もあわせて実施。防災意識の高揚と共有が図られました。その後は『万次郎かぼちゃ』を使っただんご汁での昼食会が行われ、齋藤区長は「核家族化が進む中、区民の交流と絆が深まる有意義な機会になりました」と話していました。

## 赤崎区 ボランティア清掃活動



協力して清掃活動に取り組む区民の皆さん

赤崎区（牧野正幸区長）では4月10日、約80人が参加してボランティア活動を行いました。

大野下駅に向かう町道は、梅雨時期になると竹林が頭を下げ、交通の邪魔になることが度々ありました。同日は、2トントラックで12台分の竹を切り、2カ月後に始まる梅雨に備えました。

また、池の周りに投棄されていた軽トラ2台分の不法ゴミも回収。町道沿いの景観を整備しました。

牧野区長は「安全・安心を先取りして、赤崎区を清潔で住みやすい地区にしたい」と語っていました。